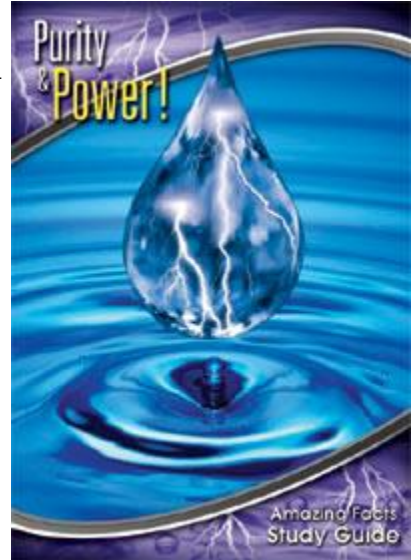
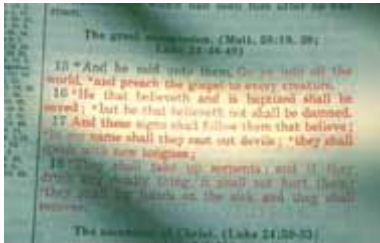


あなたは愛する人を傷つけ、良心の呵責にさいなまれることにうんざりしていますか？ あなたは過去の誤りのために常に後悔しながら生きておられるでしょうか？ お風呂に入った後に、体の中も外もきれいになって欲しいと思ったことがあるでしょうか？ そうであるならばあなたのために素晴らしいニュースがあります - それが可能なのです！ 神は、あなたの罪が完全に洗い落とされて、あなたの品性を磨き、高める計画をもっておられます - とんでもない？ これは決してできないことではないのです！ キリストは言われます「バプテスマによって、彼(キリスト)と共に葬られたのである。」(ローマ人への手紙 6:4) あなたがキリストを受け入れるならば古い命は死に、主は私たちの罪をすべて忘れようと約束しておられます。それだけではなく、神はあなたの人生におけるすべての罪深い習慣を克服するように助けることがおできになります。聖書には十字架は 28 回、そしてバプテスマは 97 回記録されていることをご存じでしたか？ これはバプテスマがとても大切であるということに違いありません。バプテスマは、心につきまどっていた罪深い過去が葬られ、永遠に忘れ去られる新しい人生の始まりを象徴しているということがうなずけます。この信じがたい事実に関して、聖書の驚くべき記述をお読みください ... あなたは完全に変えられた人になることでしょう！



1. バプテスマは本当に必要でしょうか？



この聖句はバプテスマが救いのために必要であることを明確にしている。

「信じてバプテスマを受ける者は救われる。しかし、不信仰の者は罪に定められる。」マルコによる福音書 16:16

答え： 確かに必要です。どのような言語、あるいは言葉であっても、これ以上に明確な言葉があるでしょうか？

2. しかし、十字架につけられた強盗はバプテスマを受けませんでした。それでは、なぜ私が受けるべきなのでしょう？

「主はわれらの造られたさまを知り、われらのちりであることを覚えていられるからである。」詩篇 103:14

答え： その強盗はまた、主がエゼキエル書 33:15 で特別に指示しておられる盗んだものを償うということもできませんでした。神は、私たちができることに対して責任を問われます。けれども神はまた、私たちが「ちり」であるがゆえに限界を持っていることをご存知です。神は物理的に不可能なことを私たちに要求されません。もし、その強盗が十字架から下りてくることが可能であったなら、彼はすぐにもバプテスマを受けたことでしょう。聖書の中で、この例だけがバプテスマを受けよとの教えに対するただ一つの例外です。神は、だれもバプテスマを拒む理由が憶測となることがないように、これが明確にされることを望まれました。



十字架につけられた強盗がバプテスマを受けることは、人間的には不可能な状況であった。

3. バプテスマと呼ばれている多くの儀式がありますが、バプテスマを受ける人が誠実で正直であればその中のどれであっても良いのではないのですか？

「主は一つ、信仰は一つ、バプテスマは一つ。」エペソ人への手紙 4:5

答え：正しいバプテスマはただ一つだけです。バプテスマと呼ばれているそのほかのすべてのものは、みな偽物(にせもの)です。

参照：悪魔のバプテスマに関する「選び放題」という計略は、「あなたの好むものを選びなさい。バプテスマの方法は問題ではありません。その精神が大切です。」と言います。けれども聖書は、「主は一つ、信仰は一つ、バプテスマは一つ」エペソ人への手紙 4:5 であると述べています。また、「わたしがあなたに告げた主の声に聞き従ってください。そうすれば幸を得、また命が助かります。」(エレミヤ書 38:20)とも記しています。

聖書的なバプテスマはいくつありますか？

三位一体の沈めのバプテスマ バラの花びらによるバプテスマ

油によるバプテスマ 水でぬらすバプテスマ

水を注ぐバプテスマ 水なしのバプテスマ

ぶどう酒によるバプテスマ 水を振りまくバプテスマ

電話によるバプテスマ 郵便によるバプテスマ

聖霊だけによるバプテスマ 水の中に沈めるバプテスマ

塩によるバプテスマ バプテスマは必要なし

14の方法ではなく、聖書に書かれているバプテスマの方法はただ1つだけである。

4. イエスはどのようにバプテスマを受けられましたか？

「イエスは ... ヨルダン川で、ヨハネからバプテスマをお受けになった。そして、水の中から上がられるとすぐ、天が裂け ... (るの) を、ごらんになった。」マルコによる福音書 1:9, 10

答え：沈めによるバプテスマです！ バプテスマの後に、イエスは「水の中から上がられると」と書かれていることに留意してください。また、イエスは「ヨルダン川で(の中で 英-in Jordan)」バプテスマを受けられました。多くの人々が考えているような岸辺ではありません。ヨハネは、バプテスマを施すために「水がたくさん」ある、十分に深い所を常に見つけました(ヨハネによる福音書 3:23)。聖書は、イエスの模範に従いなさいと私たちに命じています(ペテロ第一の手紙 2:21)。ですから、沈めのバプテスマ以外の方法は、この命令に背くこととなります。「バプテスマ」という言葉は、ギリシャ語の「baptizo」から来ていますが、それは「下に沈める、水中に沈める、浸す」などの意味です。新約聖書の中では、液状のものに関して説明するために、異なる八つのギリシャ語が用いられています。けれどもこれらの異なる言葉- 振りかける、注ぐ、沈めるなどの中で、「沈める(baptizo)」という意味の言葉だけが、バプテスマのことを表現するために使われています。



イエスは沈めのバプテスマを受けられた。

5. しかし、弟子たちや使徒たちがバプテスマの方法を変えませんでしたか？

「ピリポと宦官と、ふたりとも、水の中に降りて行き、ピリポが宦官にバプテスマを授けた。ふたりが水から上がると、主の霊がピリポをさらって行った」使徒行伝 8:38, 39

答え：ピリポは初期の教会の指導者でしたが、バプテスマのヨハネがイエスにバプテスマを授けたのとまったく同じように、エチオピアの宦官にバプテスマを施しました。使徒パウロは、キリストが教えられたことに反することを教える者は、だれであっても「のろわれる」べきであると警告を与えています(ガラテヤ人への手紙 1:8)。いかに正しい人であっても、だれも神の御言葉と戒めを変更する権威は与えられていません。



ピリポはエチオピア人に、沈めのバプテスマを授けた。

6. キリストと弟子たちは沈めのバプテスマを施したのですが、それでは、今日存在するバプテスマと呼ばれているほかの方法は、だれが取り入れたのですか？



沈めのバプテスマ以外のバプテスマの方法は聖書からではなく、すべて人間から来たものである。

「人間のいましめを教として教え、無意味にわたしを拝んでいる。」マタイによる福音書 15:9

答え：誤りを教えられた人々が、神の言葉とまったく一致していないほかのバプテスマの方法を取り入れました。イエスは、「なぜあなたがたも自分たちの言い伝えによって、神のいましめを破っているのか ... こうしてあなたがたは自分たちの言い伝えによって、神の言を無にしている。」(マタイによる福音書 15:3,6)とされました。人間の教えに従って礼拝をすることは「無意味」なことです。考えてみてください！何世紀もの間、真理を保つには危険な道を通ってきたので、神聖なバプテスマの儀式が変更され、取るに足らないこととされてしまったのです。聖書に、「聖徒たちに一度、伝えられた信仰のために熱心に戦うように勧める」(ユダの手紙 3 欽定訳聖書)と私たちに訓戒が与えられていることは当然なことです。

7. バプテスマを受けるための準備として、なにをすべきですか？

答え：

- A. 神が要求されていることを知る。「それゆえに、あなたがたは行って、すべての国民を弟子として ... 彼らにバプテスマを施し、あなたがたに命じておいたいっさいのことを守るように教えよ。」マタイによる福音書 28:19, 20
- B. 神の御言葉の真理を信じる。「信じてバプテスマを受ける者は救われる。」マルコによる福音書 16:16
- C. 罪を悔い改め、罪から離れ去り、回心を体験する。「悔い改めなさい。そして、あなたがたひとりびとりが罪のゆるしを得るために、イエス・キリストの名によって、バプテスマを受けなさい。」使徒行伝 2:38 「自分の罪をぬぐい去っていただくために、悔い改めて本心に立ちかえりなさい。」使徒行伝 3:19



人がバプテスマを受ける前にしなければならぬ三つの簡単で基本的なことがある。

8. バプテスマにはどのような意味がありますか？



私がバプテスマを受けるとき、イエスの死、埋葬、そして復活に私の信衆があることを確信する。

可能にするのは、これらの三つの行為の中にあります。この重要な三つの事柄を、世の終わりにいたるまで、クリスチャンの心にいきいきと保たさせるための記念として、沈めのバプテスマを主が制定されました。このほかのバプテスマの方法には、死、葬り、そして復活の象徴はありません。沈めのバプテスマのみが、ローマ人への手紙 6:4-6 の意義に当てはまります。

「すなわち、わたしたちは、その死にあずかるバプテスマによって、彼と共に葬られたのである。それは、キリストが父の栄光によって、死人の中からよみがえらされたように、わたしたちもまた、新しいいのちに生きるためである。もしわたしたちが、彼に結びついてその死の様にひとしくなるなら、さらに、彼の復活の様にひとしくなるであろう。わたしたちは、この事を知っている。わたしたちの内の古き人はキリストと共に十字架につけられた。それは、この罪のからだが減じ、わたしたちがもはや、罪の奴隷となることがないためである。」ローマ人への手紙 6:4-6.

答え：それは信者が、キリストの死、埋葬、そして復活に従っていくという象徴です。その象徴は完璧で、深遠な意義で満ちています。バプテスマを受けるときは、死の状態と同じように目を閉じ、手を組み、息を止めます。そして水の中に葬られ、それから水の墓よりキリストのうちに新しい生命に復活するのです。水から上がるとき、目は開き、志願者は再び息をしはじめ、友人たちと交流しますが、これはまったく復活の様と同じです。キリスト教と、ほかのすべての宗教との大きな違いは、このキリストにある死、埋葬、復活なのです。神が私たちがために成し遂げようと望まれているすべてのことを



罪への死

古い人生は水に沈める。

キリストにあつての新しい人に復活する。

9. けれどもバプテスマを受ける人は、決してこれから誤ったり失敗をしないと確信するまでは受けるべきではないですね？

「もし心から願ってそうするならば、持たないところによらず、持っているところによって、神に受け入れられるのである。」コリント人への第二の手紙 8:12

答え：これは、赤ちゃんがすべったり転んだりすることがなくなるまでは、決して歩こうとしてはならないと言っているようなものです。キリストはキリストにある「赤子」です。ですから回心の経験が「新生」と呼ばれているのです。醜く、罪深い過去は、もはや神の子らの中には存在しません。回心のときに、過去の罪は神にゆるされ、また忘れられます。バプテスマは古い人生の罪を象徴します。私たちはキリストの歩みを大人としてではなく、むしろ赤子として始めますが、神は、未熟なキリスト者として経験するかもしれないわずかなつまずきや失敗よりも、生活における私たちの心や志(こころざし)によってその人を判断されます。



キリスト者になったばかりの人は歩き始めた幼児と同様で、ときに滑って転んでしまう。

10. なぜバプテスマは、回心した罪人にとって、優先事項なのですか？

「そこで今、なんのためらうことがあろうか。すぐ立って、み名をと覚えてバプテスマを受け、あなたの罪を洗い落しなさい。」使徒行伝 22:16



バプテスマは、古い罪の生活を葬り、キリストにある新しい生活の始まりを象徴するので、栄光ある儀式である。

答え：

バプテスマとは、イエスによって悔い改めた罪人がゆるされ、清められ(ヨハネの第一の手紙 1:9)、罪深い反逆的な過去は過ぎ去ったということを公に証することです。回心ののちには、その人に対する有罪の証拠はなくなります。

今日、男女は、罪の呵責と罪の重い荷物を背負い、よろめきながら苦闘しています。この罪の汚れと重荷は、人間の性質に非常に打撃的な影響を及ぼすので、人々は、ゆるしと清めの実感を得るまではどんなに時間がかかろうと努力します。多くの人々は、人間がほかの人間を真剣に手助けしようとするカウンセリングのための精神科の椅子に追い込まれてしまっています。けれども本当の助けは、キリストに近づくすべての者に「そうしてあげよう、きよくなれ」(マタイによる福音書 8:3)と言われるお方のもとに行くことで見出されるのです。イエスは清めるだけでなく、私たちの中に存在する古い罪の性質をも十字架につけてくださいます。バプテスマで水の中に葬られるということは、古い罪深い人生の醜い死体を葬るということを象徴しています。バプテスマは、人が公にこれらの証を表明するかつてないほどのすばらしい定めでありますので、この儀式は最も大切なものなのです。

11. バプテスマを受ける準備をするのに、どれだけの期間が必要ですか？

答え：それは人それぞれです。ある人は、ほかの人に比べて理解が早いことでしょう。けれどもほとんどの場合、準備は短期間になされます。ここにいくつかの聖書の実例があります：

- A. エチオピアの宦官(使徒行伝 8:26-39) -- 真理を聞いたその日にバプテスマを受けた。
- B. ビリビの獄吏とその家族(使徒行伝 16:23-34) -- 真理を聞いたその夜に彼らはバプテスマを受けた。
- C. タルシシのサウロ(使徒行伝 9:1-18) -- ダマスコへの途上で、イエスがサウロに語られた三日後にバプテスマを受けた。
- D. コルネリオ(使徒行伝 10:1-48) -- 真理を聞いた同日にバプテスマを受けた。

回心において神は：

- 1. 私たちの罪をゆるし、そして、私たちの過去を忘れ去られます。
- 2. 奇跡的に私たちを新しい霊的な者に変えてくださいます。
- 3. 私たちを息子、娘として受け入れてくださいます。

真に回心した人であるならば、これらすべての奇跡を行われるイエスに誉を帰すことができるバプテスマを延ばすことはもちろん望まれないことでしょう。



エチオピアの宦官がキリストを彼の救い主として受け入れたその日に、ビリビは彼にバプテスマを施した。

12. 神は回心した人のバプテスマを、どのように思われていますか？



神は沈めのバプテスマを受けた人々を喜ばれる。神はあなたのバプテスマを喜んでおられるだろうか？

答え：神は御子のバプテスマのときに、「これはわたしの愛する子、わたしの心にかなう者である」（マタイによる福音書 3:17）と言われました。ですから、今日、神のご命令に従って沈めのバプテスマを受ける人を、神はとても喜ばれます。神を愛する人々は、常に主を喜ばせようと努力します（ヨハネの第一の手紙 3:22；テサロニケ第一の手紙 4:1）。神はあなたのバプテスマを喜ばれるでしょうか？

13. 人は、神の教会のメンバーになることなしに、真のバプテスマを経験することができるでしょうか？



バプテスマは、神の教会に公式に加わることである。バプテスマを受けながら、神の教会に加わらないことは聖書の教えに反する。

答え：神はこれらのことを明確に記してしておられます。その段階にご留意ください：

A. 全ての者が一体になるように召されている。「あなたがたが召されて、一体となった。」コロサイ人への手紙 3:15

B. 教会がその体である。「そして自ら(神)は、その体なる教会のかしらである」コロサイ人への手紙 1:18

C. 私たちは体である教会にバプテスマによって加わる。「一つの御霊によって、一つのからだとなるようにバプテスマを受け」コリント人への第一の手紙 12:13

D. 回心した人々はその教会に加えられる。「そして主は、救われる者を日々仲間に加えて下さったのである。」使徒行伝 2:47

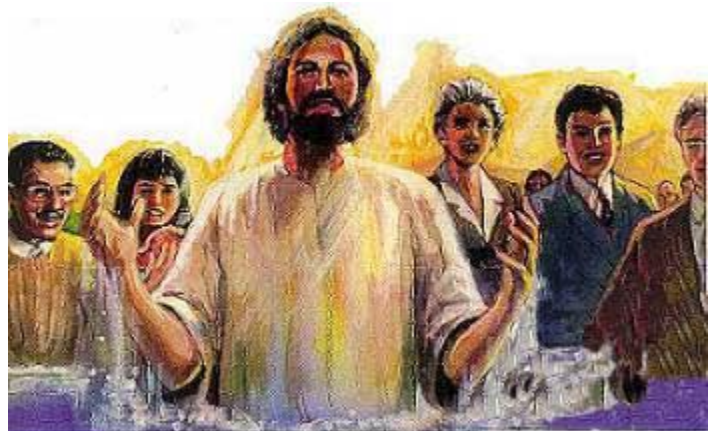
14. バプテスマが成さないことが四つあります。それらにご注目ください。

答え：

第一：バプテスマ自体は人の心を変えません。それはすでに経験した改心のシンボル、あるいは象徴です。人は、信仰なしに、悔い改めなしに、新しい心を持たないでバプテスマを受けたかもしれません。人は、キリストの模範に見習って沈めのバプテスマを受けることさえしたかもしれません。しかし、彼は単に、乾いた罪人ではなく、濡れた罪人のままの状態の水から上がってきたにすぎません... 依然として、信仰なく、悔い改めなく、新しい心なく、バプテスマは新しい人を造り出すことはできません。それはまた、だれをも変えたり、新しくしたりすることもできません。改心において、心が変わるのは、人の心を変えることを可能にする聖霊の働きによります。人は、水によってバプテスマを受けるとともに、聖霊によってもバプテスマを受ける必要があります。

第二：バプテスマは、必ずしも、人を軽快な気持ちにするとは限りません。それは人の感情を変えることを意味するものではありません。ある人々は、バプテスマのあとに、気持ちに何の変化も起こらないので失望します。救いは感情の事柄ではなく、信仰と服従です。

第三：バプテスマは、誘惑を取り去るものではありません。人がバプテスマを受けても、悪魔はまだその人を誘惑することをやめません。けれども、イエスは彼を信じる者すべての助け主です。イエスは言われます「わたしは、決してあなたを離れず、あなたを捨てない」（ヘブル人への手紙 13:5）。すべての誘惑は、のがれの道なしに来ることはありません。これは聖書の約束です。（コリント人への第一の手紙 10:13）。



もし、イエスが、あなたにバプテスマのことを語られたら、遅らせてはいけない、バプテスマは、余すことなく神に従いたいというあなたの気持ちを、公に言い表すことである。

第四: バプテスマは救いを保障しません。それはまた、魔法的な儀式でもありません。救いは、人が新しい生まれ変わりを経験したときに、代価無しに与えられる賜物として、イエス・キリストからのみ来るものです。バプテスマは真の改心のシンボル、あるいは、象徴であり、バプテスマの前に改心がなければ、バプテスマの儀式は無意味であるということです。

15. イエスは、あなたの罪が、洗い流されたことの象徴として、バプテスマを受けることを願われます。この神聖な儀式に間もなくあずかることを、考えていらっしゃいますか？

答え：

- はい
- いいえ
- 水による沈めのバプテスマをすでに受けました

質問

1. 再バプテスマを受けることは適切なことでしょうか？

使徒行伝 19:5

はい、聖書は、使徒行伝 19:1-5 で、ある場合には、再バプテスマを是認しています。

2. 幼児はバプテスマを受けるべきでしょうか？

使徒行伝 2:38

いいえ！だれも以下の経験なくしてバプテスマを受けるべきではありません。(1) 神の真理を知る (2) それを信じる (3) 悔い改めている そして (4) 回心の経験をしている。どんな幼児も、これらの条件には当てはまりません。だれも幼児にバプテスマを施す権利はありません。それどころか、赤子にバプテスマを施すことは、バプテスマに関する神の率直な命令に背くことになります。何年も前に、教会で誤謬を教えられた人々が、バプテスマを受けていない赤ん坊は、救いにあずかることができず失われていると宣言しました。けれどもこの言明は真実ではなく、聖書には述べられていません。なにも知らない両親が、彼らの赤ちゃんにバプテスマを施すことを見送ったというだけで、神が死んでしまった無垢な幼児を滅ぼされるということは、神を不合理的な暴君として侮辱することです。このような教えは、言葉では表現できないほどの悲劇です。幼児に水を降り注いで、それをバプテスマと呼ぶこと自体、十分な誤りです。ところが不注意な両親が、自分たちの義務を怠ったために、赤ん坊は滅びてしまうという聖書的ではない教えや概念は、計り知れない害悪となっています。

3. バプテスマを受けることに対しては個人的な意見を重んじるのではないですか？

ヨハネによる福音書 3:5

そうですが、あなたや私の意見ではありません。大切なのはキリストの意見です。キリストは、バプテスマは大切なものであるとおっしゃっています。「だれでも、水と霊とから生れなければ、神の国にはいることはできない。」(ヨハネによる福音書 3:5) バプテスマを拒むことは、神ご自身が語られた勸告を拒むこととなります (ルカによる福音書 7:29, 30)。

4. バプテスマを受けるのに適当年齢は何歳ですか？

ヨハネによる福音書 3:5

悪い行いと、正しい行いの違いを理解し、そして、キリストにお委ねし従うという知的な決断をすることができるのに十分な年齢になったときです。多くの子供たちは、9歳か10歳でバプテスマを受ける準備ができていますが、ある子供たちは、7歳か8歳です。また、ある子供たちは、12歳または13歳でもまだ準備ができていません。聖書の中には、適当年齢に関する詳細は書かれていません。なぜなら子供たちは、それぞれ、経験と理解において異なった水準を持っているからです。ある子供たちは、ほかの子供たちよりも早くバプテスマの準備ができています。

5. バプテスマ自体に救いはありますか？

ヘブル人への手紙 5:9

それはありません！けれどもバプテスマを受けることを拒むことは、失われる原因になってしまうかもしれません。なぜならそれは不服従を意味することになるからです。救いは「彼(神)に従順であるすべての人に対して」あるからです (ヘブル人への手紙 5:9)。

6. 聖霊のバプテスマ、それだけが必要なものではないですか？

使徒行伝 10:47

いいえ、聖書は、使徒行伝 10:44-48 で、聖霊によるバプテスマを受けたのちにも、水によるバプテスマの必要を示しています。

7. イエスの名によってのみバプテスマを受けるべきではないのですか？

マタイによる福音書 28:19

マタイによる福音書 28:19 には、父と子と聖霊の名によってバプテスマを施しなさいと書かれています。これはキリストご自身のお言葉ですのでとても神聖なことであると考えています。使徒行伝では、新しい信者が、イエスの名によってバプテスマを受けたことがわかります。イエスをキリストとして、また、メシアとして認めることは、その時代の人々にとっての現代の真理でした。それゆえに彼らにとって、キリストの名によってバプテスマを受けることはとても重要なことだったので。今日においても同様に、非常に大切なものであることは確かです。マタイによる福音書と使徒行伝の証を合わせて、私たちは、父と、

子なるイエス・キリスト、聖霊の名によって、バプテスマを施します。これらに従うことは、一つの聖句をほかの聖句よりも高めることを防ぎます。

8. わたしには、明け渡したくないという一つの罪があります。バプテスマを受けるべきでしょうか？
ルカによる福音書 3:7

受けるべきではありません。古い罪の生活に死んでいないあなたは、明らかにバプテスマにおいて、水の中に葬られる準備ができていません。葬儀のときの納棺師が、まだ死んでいない人を埋葬することは犯罪行為になりますが、牧師が、古い罪深い生活が死んでいない人にバプテスマを授けることは、同じように深刻な問題です。

9. ガラテヤ人による手紙 3:27 の聖句を説明して下さいますか？
ガラテヤ人への手紙 3:27

神は、この聖句において、バプテスマを結婚と対比しておられます。結婚式のときに、花嫁が夫の姓を名乗ることを公表するのと同じように、バプテスマを受ける人は、キリストの名(クリスチャン)を名乗るということを公に知らせることになるのです。結婚するときと同じように、バプテスマを受ける際には常に下記の基準が問われます

- A. (キリストに対する) 真の愛が最高の位置を占めていること。
- B. 志願者が、順境のときも逆境のときも(キリストに対して) 忠実でありたいと決心していること。
- C. (キリストに対する) 十分な理解を持って踏み出すべきである。
- D. (バプテスマを) 不当に遅らせてはいけない。

クイズ

1. 聖書は、主は一つ、信仰は一つ、そして、幾つのバプテスマがあると記していますか？(1)

- 十五のバプテスマ
- 五つのバプテスマ
- 十二のバプテスマ
- 一つのバプテスマ

2. キリストは、バプテスマの必要を教えられましたか？(1)

- はい
- いいえ

3. イエスは下記の方法でバプテスマを受けられました。(1)

- 水を注ぐバプテスマ
- 水を振りかけるバプテスマ
- 水の中に沈むバプテスマ

4. 「baptize」(バプタイズ、日本語ではバプテスマを施す、または行くと訳される)という言葉の意味は？(1)

- 幸福である。
- ふりかける。
- 注ぐ。
- 下に沈む、沈める。

5. 今日の、多くの偽りのバプテスマはだれによってもたらされたのですか？(1)

- キリスト。
- 使徒たち。
- 惑わされた人々。

6. バプテスマの準備のためにすべきことを選んでください(4)

- 聖書を五回通読する。
- 真理を信じる。
- 改心を経験する。
- 十日間、続けて祈る。
- 40 日間断食する。

- 神が要求されていることを学ぶ。
- 罪を捨てて、悔い改める。

7. バプテスマが象徴することは (1)

- 世界の創造。
- 聖書。
- 天国。
- キリストの死、埋葬、復活。
- 天使たち。

8. 新しくバプテスマを受けたクリスチャンは?(1)

- 霊的な赤ちゃん
- 霊的な大人

9. 祈りと誠実さと理解とをもってバプテスマを受けるとき、それは何を意味しますか?(1)

- 回心が公に認められる。
- 泳ぎに行くのと同じようなもの。
- 再び試みられることはないことを人に約束している。

10. 幼児洗礼は聖書が教えていることですか?(1)

- はい
- いいえ

11. ある子供たちは、ほかの子供たちよりも早くバプテスマの準備ができます。(1)

- そうです
- 違います

12. 人が、バプテスマの準備をするために、何週間も、または何ヶ月も費やすことは常に必要ですか?(1)

- はい
- いいえ

13. 人は、教会のメンバーになることなしに、真のバプテスマを経験することができますか?(1)

- はい
- いいえ

著作権 ; 2006 年 Amazing Facts Inc. 無断での複製、転載を禁じます。
個人使用に限ってのみ複写可。 by www.bibleuniversity.com Bible School website.